

教 科	科 目 名	単位数	学年	学科 または コース	履修
保健体育	体 育	2	2	全学科	必修
科目のねらい	①各種の運動の合理的な実践を通して、運動技能を高め運動の楽しさや喜びを深く味わわせる。 ②体調を整え、体力の向上を図り、公正、協力、責任などの態度を育て、生涯を通じて継続的に運動ができる資質や能力を育てる。				
使用教材など	最新高等保健体育 改訂版				

期	時数	学 習 内 容	学習のポイント
一学期	24	「体育」学習について 体育理論 体づくり運動 選択制授業 選択 1 バスケットボール バレーボール	・運動やスポーツの効果的な学習の仕方などについて学びます。 ・体ほぐしの運動を中心に行い、自己の体に気づき仲間と協力して体力の向上を図ります。 ・計画表をもとにリーダーを中心に学習を進め、集団的技能や個人的技能を発揮し、作戦を立てたり工夫したりすることの楽しさや喜びを味わいます。
二学期	27	陸上競技（長距離走） 選択制授業 選択 1 バスケットボール バレーボール 選択制授業 選択 2 バドミントン 卓球	・自分の能力に応じたペースで走ったり、記録に挑戦したりします。 ・計画表をもとにリーダーを中心に学習を進め、集団的技能や個人的技能を発揮し、作戦を立てたり工夫したりすることの楽しさや喜びを味わいます。
三学期	11	スキー	・スキーターン等の技能を修得し、斜面や雪の状態に適応できるようにします。
評価項目・学習にあたって・評価点			
①関心・意欲・態度		ルールやマナーを守り、安全に留意しながら授業に取り組もうとする。	各学期の成績と、各領域（各運動や理論）の成績を総合して、学年の学習成績とします。
		評価の主たる方法 行動の観察	
②運動の技能		技能や動きの質が高い。 記録や技能が優れている。	

	評価の主たる方法 行動の観察 スキルテスト	
③思考・判断	自己やグループの能力と運動の特性に応じた課題を見つけ、克服しようとしている	
	評価の主たる方法 行動の観察	
④知識・理解	各種目の特性とルールや基本技能を理解している。	
	評価の主たる方法 行動の観察	

教 科	科 目 名	単位数	学年	学科 または コース	履修
保健体育	保 健	1	2	全学科	必修
科目のねらい	個人および社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していくための資質や能力を育てる。				
使用教材など	最新高等保健体育 改訂版				

期	時数	学 習 内 容	学習のポイント
一学期	12	< 2 単元 生涯を通じる健康 > 1. 思春期と健康 2. 性への関心・欲求と性行動 3. 妊娠・出産と健康 4. 避妊法の選択と人工妊娠中絶 5. 結婚生活と健康 6. 中高年期と健康	< 関心・意欲・態度 > ・健康の保持増進に必要な事柄について関心を持っているか。 ・仲間と協力して資料を集めたり、意見交換をしたりしているか。
二学期	14	7. 医薬品とその活用 8. 医療サービスとその活用 9. 保健サービスとその活用 10. さまざまな保健活動や対策 < 3 単元 社会生活と健康 > 1. 大気汚染と健康 2. 水質汚濁、土壌汚染と健康 3. 環境汚染を防ぐために 4. ごみの処理と上下水道の整備 5. 食品の安全を守る活動 6. 働くことと健康	評価の主たる方法 行動の観察（発言等） ノート記述点検
三学期	7	7. 働く人の健康づくり 8. 働くことと健康	< 思考・判断 > ・自分のこれまでの学習や体験、資料などをもとにしたり、他の人の意見や考えを聞いたりして、課題の設定や解決方法を考え、判断しているか。
			評価の主たる方法 行動の観察（発言等） ノート記述点検 小テスト
評価項目・学習にあたって・評価点			
①定期テスト		現代社会と健康、生涯を通じる健康、社会生活と健康について、課題の解決をめざして総合的に考え、判断し、表現している。また、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解している。年3回の定期テストで評価します。	70%
②ノート（ワーク）の提出		毎時の授業への取り組む姿勢を大切に、ノートのまとめや定期テストへの学習を頑張りましょう。	20%
③授業への取り組み		現代社会と健康、生涯を通じる健康、社会生活と健康について関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	10%